

山崎川

5/18

オオキンケイギク 抜き取り会

参加
無料

なごや生物多様性保全活動協議会では、平成25年、名古屋市内の30地点で特定外来生物オオキンケイギクの分布調査を行い、平成26年は庄内川で効果的な駆除方法を検証しました。今年は平成29年に引き続き、市民に親しみ深い山崎川地域で繁殖を続けるオオキンケイギクを、市民参加によって抜き取る駆除活動を行います。



平成31年

開催日時

5月18日(土)

9時30分～12時頃(受付:9時～)

集合場所

豊岡コミュニティセンター1階会議室
(瑞穂区豊岡通3丁目29-3)

※集合場所までは、公共交通機関をご利用ください。

定員

50人程度(定員を超えた場合は抽選)

※小学生以下の方は保護者同伴で参加可

当日内容

※小雨決行

9:30 事前学習会
10:00 抜き取り活動 ※徒歩で移動
12:00 解散予定

服装・持ち物

運動靴・長袖長ズボン・帽子・軍手・あればスコップ

申込み方法

①行事名「オオキンケイギク」、②参加者全員のお名前(ふりがな)・年齢、③代表者の郵便番号・住所・電話番号、④FAX番号(FAXでお申込みの方)・メールアドレス(お持ちの方のみ)を記入の上、メール、郵送またはFAXでお申し込みください。

【申込み締め切り】平成31年5月13日(月)

● 申込み・問合せ先

なごや生物多様性保全活動協議会(事務局:名古屋市環境局なごや生物多様性センター内)

- ▶ 住所: 〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地
- ▶ 電話番号: 052-700-7792(平日8時45分～17時30分) ▶ FAX番号: 052-839-1695
- ▶ 電子メールアドレス: bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

オオキンケイギクとは



オオキンケイギクは荒地でもきれいな花を咲かせることから、観賞用・緑化用として日本に移入されましたが、繁殖力が非常に強く場所を占領して、カワラナデシコなど従来の植物が衰退する一因として危惧されています。そのため、外来生物法により「特定外来生物」に指定されています。

オオキンケイギクってどんな植物？

*オオキンケイギク(学名: *Coreopsis lanceolata*)は、北アメリカ原産のキク科の多年草です。

*茎の高さは30～70cmで、毎年5～7月ごろに、コスモスに似た黄色く目立つ花を咲かせます。

*荒地でもきれいな花を咲かせることから、観賞用・緑化用として日本に移入されました。
強じんな性質のため各地で野生化し、道路の脇や河川敷、空地などでよく見られます。

*繁殖力が非常に強く、他の植物に届く光を遮ってその生育を抑圧するなど、
もともと地域に分布していた在来の植物が衰退する一因として危惧されています。



生長初期の根生葉（くつぺら型）※



複葉は茎から対生※



複葉内の小葉※



コンクリートの法面上にも生育



花とつぼみ



ロゼットで越冬※

※出典：環境省・特定外来生物同定マニュアル



拡散防止にご協力ください。

オオキンケイギクが繁殖すると、生態系へ悪影響を与える恐れがありますので、栽培したり、家に持ち帰ったりしないようお願いします。また、身近に生えているオオキンケイギクを抜き取る場合は、以下の点にご注意ください。

少量を処理する場合

ご自宅の庭に生えている場合などで、少量を抜き取る場合は、根から引き抜き、2～3日天日にさらして枯死させた後、種の拡散を防ぐため、ビニール袋などに密閉して燃えるごみとして速やかに処分しましょう。

大量に処理する場合

自治会や団体などの活動で大量に駆除することを計画している場合は、市や県などその土地の管理者・所有者までお問い合わせください。

スコップや刃のない「根掘り用のカマ」を使って根こそぎ引き抜きます。

根を残すと再生してしまうので駆除できません。

